

木津川市教育委員会会議録

平成27年第12回木津川市教育委員会定例会

○日 時：平成27年12月24日（木） 午前10時00分から午後12時13分まで

○場 所：木津川市役所 4階 4-1会議室

○出席者：森永重治教育長、有賀やよい委員、小松信夫委員、高橋史代委員、佐脇貞憲委員
（事務局）森本教育部長、加藤理事、中川理事、竹本教育次長兼学校教育課長、
市川社会教育課長、石井教育施設整備室長、福井文化財保護室長

1. 開 会 教育長

教育長あいさつ

2. 前回会議録の承認

教育長が、第11回定例会議の会議録の承認について提案された。
委員より異議なく承認された。

3. 議事

《議案第49号 木津川市図書館条例施行規則の一部改正について》

教育長が、事務局に説明を求めた。

事務局が、議案書に基づき説明を行った。

〔説明〕

本市における図書館利用者の利便性を高め、生涯学習の推進を図るため、本規則の一部を改正するもの。

第10回教育委員会定例会及び第4回木津川市議会定例会において議決を得た図書館条例の一部改正を受け、実費負担である図書館資料の複写料金を本規則で規定し、多色刷りの料金を100円から50円に引き下げるものである。

【質疑応答】

委 員：市は、コピー機のリース料等には消費税を支払っているが、実費負担の複写料金には消費税は含まれているのか。

事 務 局：市は納税義務がないので、料金の内、消費税がいくらかと区分している訳ではなく、実費負担分の料金設定をしている。

【採決】

教育長が採決を行い、全員一致で可決された。

4. 教育長報告（平成27年11月25日～平成27年12月24日）

(1) 教育長が、事業報告に基づき報告を行った。

中でも次の点について、詳細の説明があった。

- ・ 11月26日は、部落解放同盟の山城地区協議会との意見交換を行った。
残念ながら木津川市では5月に木津駅のトイレ、10月に城址公園のトイレに差別落書きがあり、その都度、関係機関と対応を行った。
また、全国的に住民票や戸籍を、司法書士などが職務上請求用紙を使い大量に不正取得した事件があり、山城地区の全市町村でも事前登録型本人通知制度を導入し、登録者の戸籍などが本人以外の請求によって交付された場合に登録者に通知することとしており、この制度周知が進められているところである。
- ・ 11月27日は、市議会定例会が開会となり、一般質問と答弁内容については、後程報告する。
- ・ 11月28日は、同志社プロデュースプロジェクトの1つで、木津中学校発案の外国人を対象にした当尾地域を歩いて散策する事業があった。
- ・ 12月5日のやましろ未来っ子小学校EKIDENでは、木津川台小学校が優勝した。
- ・ 12月19日は、高の原イオンで5つの中学校生徒と同志社大学の学生が同志社プロデュースプロジェクトの成果発表をおこなった。
- ・ 12月22日の午前は、市長にやましろ未来っ子小学校EKIDENの優勝報告会をおこなった。

5. その他

(1) 今後の行事予定について

事務局が、今後の行事予定について説明した。

(2) 平成27年第4回木津川市議会定例会一般質問及び答弁について

事務局が、11名の一般質問及び答弁について報告を行った。

【質疑応答】

委員：放課後子ども教室の場所はどこか。

事務局：京のまなび教室と呼んでいるもので、高の原小学校、相楽台小学校、棚倉小学校及び南加茂台小学校で、南加茂台小学校は南加茂台公民館で実施している。

委員：今後、増える予定はあるのか。

事務局：子ども子育て支援施策の計画の中で、平成31年度に向けて設置率50パーセントを達成する計画である。

委員：実施時間は児童クラブ終了後か。児童クラブとの関係は。

事務局：児童クラブからも参加がある。

委員：薬物に関する質問が複数出ているが、木津川市で特に何かあったのか。

事務局：京都市の小学生が薬物を使用していた件を受けての質問である。

委員：木津川ダルクとの連携はあるのか。

事務局：学校との連携はない。

教育長：薬物乱用防止教育では、どの程度の内容まで教えているのか。

事務局：講師にもよるが、薬物だけに絞ってという訳ではなく、喫煙なども含めた非行防止についても学習している。

委員：市費で増員している、8校に2名を配置しているスクールカウンセラーの増員予定はあるのか。

事務局：9月より増員配置したところであり、現在のところ予定はない。

委員：スクールカウンセラーの利用状況は。

事務局：11月末現在で、まだ2回または3回の実施であるが、多い学校で日に4件から5件、少ない学校でも2件の相談があった。開始初年度としては、稼働率は高いと考える。

委員：スクールソーシャルワーカーの配置は、小学校にはないのか。

教育長：まずは中学校に配置をしている。

委員：学校現場からスクールカウンセラーを増やして欲しいという要望はないのか。

事務局：要望はある。

教育長：特別支援員の要望が多い。

委員：特別支援員は市の単費か。

事務局：府費で3名、単費で10名であり、平成28年度は単費で増員する予算を要望している。

委員：発達障害等の子どもは増加傾向にあるのか。

事務局：従来、見過ごされていた子どもにも細かく配慮するようになり、学校現場として支援が必要であると判断する子どもは増えている。

(3) 歴史めぐりマラソン in 木津川について

(4) 当尾の郷会館オープンプレイベントの開催について

歴史めぐりマラソン in 木津川と、関連する当尾の郷会館オープンプレイベントの開催について、事務局が資料に基づき説明を行った。

〔説明〕

1月24日に実施する歴史めぐりマラソン in 木津川について、当尾ふるさと拠点事業と位置付けて、当尾の郷会館改修事業及びソフト事業として歴史めぐりマラソン・当尾の郷会館オープンプレイベントを実施する。

歴史めぐりマラソン in 木津川の給水所となる当尾の郷会館で、豚汁やおにぎりの振る舞い

や地域特産品の販売などを行う。マラソン大会の駐車場である赤田川グラウンドよりシャトルバスを運行する。

地域創生事業として取り組んでいるので、地方創世交付金が当尾の郷会館改修事業費として約1,370万円、プレイベント事業費として約530万円の約1,900万円の交付金の決定を受けている。

参加者については、第1回であった昨年は206名であったが、今回の申し込み締め切り時点では488名の申し込みがあった。

(5) その他

ア) イオンモール高の原増床計画に係る図書館について

平成29年秋頃にオープン予定の増床部分について、施設者より提案のあった図書館の設置に関する現時点での検討内容について、事務局が資料に基づき報告を行った。

イ) 木津川市加茂プールの改修およびその存続を求める要望書について

平成27年10月15日付で加茂地域の5つの子育てサークルから要望のあった加茂プールの改修及び存続に係る要望書について、事務局が加茂プールの設置からの経過や利用状況等も含めて報告を行った。

ウ) 市議会一般質問に係る恭仁宮跡トイレの改善について

市議会定例会で一般質問のあった恭仁宮跡トイレの改善に関する検討内容について、事務局が資料に基づき報告を行った。

エ) 平成27年度木津川市児童生徒の全国学力・学習状況調査結果の公表について

事務局が、12月18日に学校を通じて全保護者に配布及び市ホームページに掲載したことを報告した。また、市広報紙1月号には学力の状況を2月号には生活の状況を掲載することを報告した。

オ) 生徒指導の報告について

中学生2名の問題行動及び現在の指導状況について事務局が報告した。

(6) 最近の主な新聞記事について教育長が資料を配布した。

(7) 次回教育委員会日程について

次回委員会は、平成28年1月25日(月)午前10時00分から開催することを確認した。

教育長が、会議を閉会した。